

世帯はどれくらいか。

答 約2千世帯、割合にする
と約11%が未接続である。

問 下水道の接続工事に係る
補助制度は検討しているのか。

答 現在は貸付制度のみのた
め、今後の検討課題としたい。

問 管路の更新工事を実施し
ていないが、計画は策定しな
いのか。

答 現在、1万1576メー
トルの管路調査を実施したと
ころで、今後、修繕計画を策
定する予定である。

問 計画を策定するまで更新
工事を実施しないのか。

答 劣化した箇所の修繕等は
実施しているが、管路自体の
修繕は、令和5年度までに策
定する下水道ストックマネジ
メント計画の中で検討する。

○令和3年度行田市交通災害
共済事業特別会計歳入歳出
決算認定について

問 共済会費収入に比べ、共
済見舞金が3分の1ほどで繰
越金が増加しているが、報償
費の増額を検討しているのか。

答 本事業は自治会の協力が
不可欠であり、令和2年度に
取りまとめに対する報償金を
1件当たり35円から50円に増

額したところである。今後も
見舞金の支給状況をみて検討
していきたい。

問 一般的な共済制度では、
余剰金が出た場合、その年に
払い戻しをしているが、その
ような検討はしているのか。

答 繰越金が増加傾向にあ
り、会員への還元策について
は、検討していかなければな
らないと考えている。

健康福祉 常任委員会

4議案 可決
1請願 不採択

○令和3年度行田市国民健康
保険事業費特別会計歳入歳出
決算認定について

医療費適正化促進事業

問 ジェネリック医薬品に切
り替えた場合に自己負担額が
300円以上安くなる世帯を
対象に、通知を送付している
とのことだが、どのくらいの
効果があったのか。

答 対象者433人のうち、
318人がジェネリック医薬
品に切り替えている。

問 担当の窓口では、積極的
にシエネリック医薬品に切り
替える説明をしているのか。

答 保険証交付時にジェネリ
ック医薬品を希望するシール
を配布する等、啓発に努めて
いる。

○令和3年度行田市介護保険
事業費特別会計歳入歳出決算
認定について

**介護予防・生活支援サービス
事業**

問 前年度に比べて、利用件
数が減少している要因はなに
か。

答 令和3年度においては、
埼玉県の緊急事態宣言等の影
響により、その期間の利用控
えが生じ、利用件数が減少し
たものと考えている。

○令和4年度行田市一般会計
補正予算(第6回)

障害者総合支援事業

問 国が令和5年度からの稼
働を予定している障害福祉関
係データベースへのデータの
送付するためのシステム改
修とのことだが、これまでと
何がどのように変わるのか。

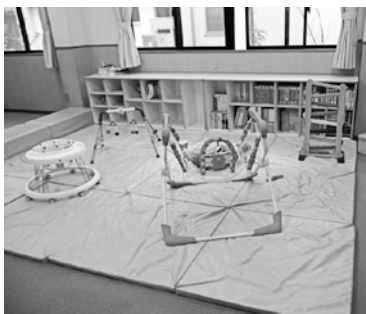
答 障害福祉分野では、これ
まで、サービスの利用状況や
認定情報などのデータが点在
していたため、十分な分析を
行うことが困難な状況にあっ
たが、国がデータベースを創

設し、市町村の障害支援区分
認定データベースを収集するこ
とで、効果的な制度改正等につ
なげられるようになる。

○児童福祉一般管理費の一時
預かり事業費補助金

問 専任の職員を配置する保
育所の増加によって生じた追
加措置とのことだが、なぜこ
の時期なのか。

答 これまでは、非常勤の保
育士で対応していたが、一時
預かりを希望する保護者の要
望に应运、年間を通じて受
入れ体制を継続していくため、
専任の保育士を雇用するもの
である。



一時預かり事業 (太井保育園)

問 この事業は、どのくらい
の利用があるか。

答 一時的に家庭での保育が
困難となった乳幼児を保育所
等で一時的に預かる事業であ
り、保育園で預かる一般型で

は、令和3年度実績として延
べ19人である。また、幼稚園
等に在籍する園児を主な対象
とする幼稚園型Iでは、継続
的な利用があることから延べ
3,456人である。

決算審査特別委員会

委員7人で構成する決算審
査特別委員会を設置し、今定
例会で継続審議とした「令和
3年度行田市一般会計歳入歳
出決算認定について」を付託
しました。

同委員会は閉会中に審査を
行い、その結果を12月定例会
で報告することとなります。
なお、委員の構成は次のとお
りです。

委員長	吉田 豊彦
副委員長	福島 ともお
委員	高澤 克芳
委員	村田 秀夫
委員	江川 直一
委員	小林 修
委員	町田 光

議会運営委員会

1 2請願 不採択
請願2件の審査を行い、2
件とも不採択としました。